

入所者 **80万人** 達成 県立大山青年の家



くす玉を割って80万人達成を祝う(左から)驚見所長、西部教育局 松本局長、上中山保育所年長児2人、町教育委員会 狩野教育次長、県教育委員会 松田家庭・地域教育課長

昭和54年1月に開所以来、今年で30周年を迎えた大山青年の家は、学校、公民館、PTA、子ども会などさまざまな団体の利用があり、近年の利用者数は、年間3万人を超えています。大山の豊かな恵みの中で、社会教育・生涯学習の拠点として各種野外活動・文化活動が盛んに行われています。



あけぼの森の一角にある県立大山青年の家の入所者が5月15日(金)、80万人を超えました。80万人目となった団体は、親子遠足に来た上中山保育所の園児・保護者・先生ら43人の皆さん。年長さん2人が驚見所長らとくす玉割りをして祝い、記念品として図書券が贈られました。園児たちは、小鳥のさえずりを聞きながら森の中を散策したり、レクリエーションなどをして楽しみました。

ふじ色じゅうたん アンジェリアの花が満開



古御堂・文珠領・古原でつくる古文原こぶんげんふるさと委員会が60アールの農地に咲かせました。近くの住雲寺の藤まつりと古文原まつりに訪れるお客さんに楽しんでもらおうと初めて取り組まれたものです。ふじ色のかれんな花が訪れる人の目を引きました。祭りのあとは花ごとすき込まれ緑肥になりました。

今月の税

町県民税 (1期分)  
国民健康保険税 (1期分)  
介護保険料 (1期分)

納期限は

6月30日 (火)



大山町広報 6月号 No.65

◆発行：大山町役場

◆編集：企画情報課

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ

<http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

毎月10日は  
ノーレジ袋デー

山育ちの私は、大山支所から御来屋本庁舎に異動になった時にこんな近くに海がある景色に感動したものです。尾道に似てる♪なんて心の中で密かに思ったり…。季節、天候、時間によってさまざまに景色をみせてくれたり、御来屋の街並みもさまざまな商店が軒をたなねていて風情があります。先日御来屋港で開かれたポートフェスティバルも大盛況でした。ステーションの先に見える港と青い空がここ大山町!?と思わせるほどでした。▼6月は大山の夏山開きです。たいまつ行列が夜の参道を幻想的に照らします。K

編集後記

